

# 漁海況情報

沖縄県水産試験場

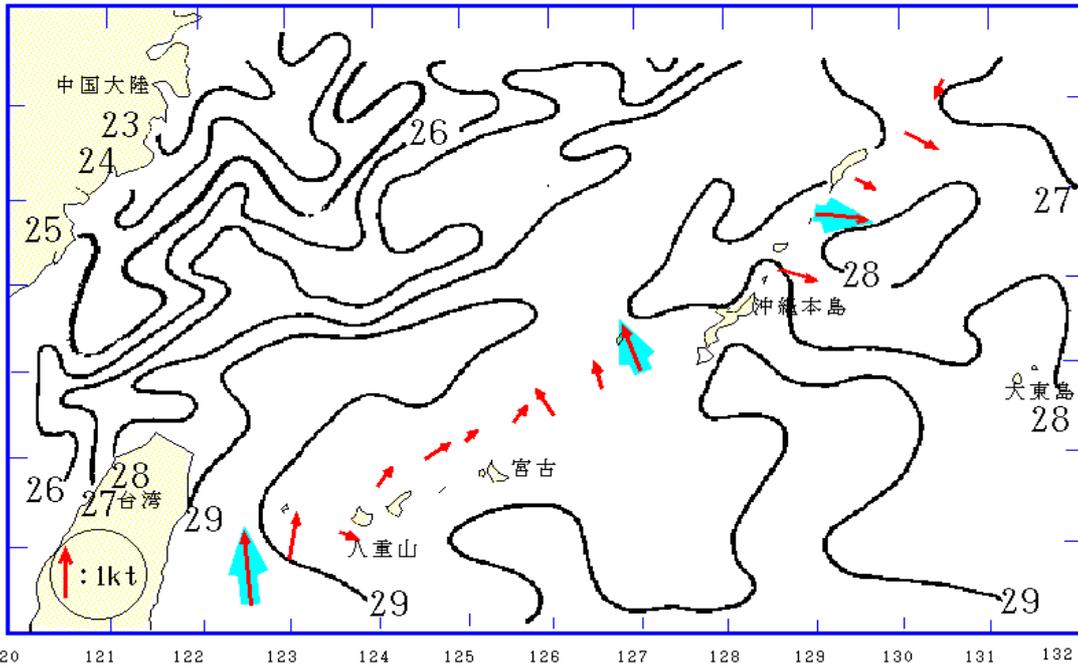
901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357

1998年(平成10年)10月

第311号



**海況**  
 天候: 10月は風向が不安定だった。沖縄本島地域では風速9~11m以上の予報日は15日で、台風10号の接近等、後半に風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)  
 流況: 10/22-10/26の観測結果では台湾の東で黒潮は北に流れていた。那覇-宮古間で黒潮逆流はなく、逆に北北東に流れていた。(定期船による観測結果: 図1)

図1 表面水温分布図(1998年10月20日)、表層平均流況図(10/22-10/26)  
 資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)、飛龍21(有村産業)

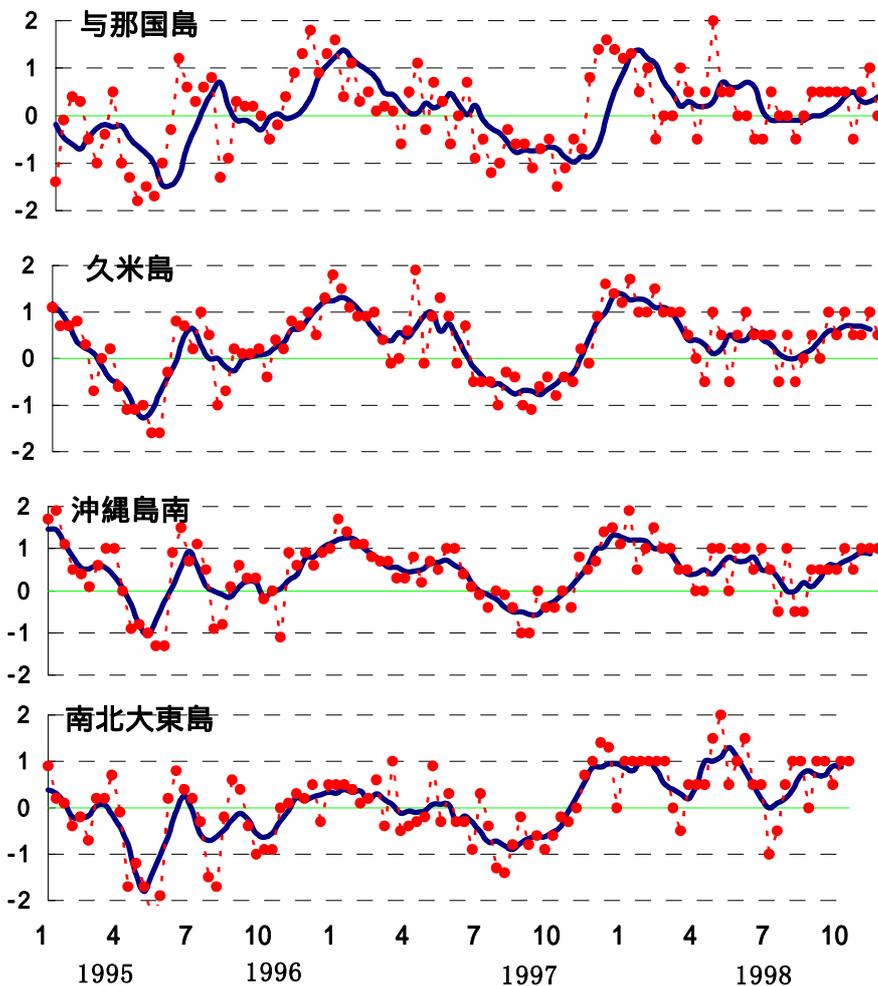
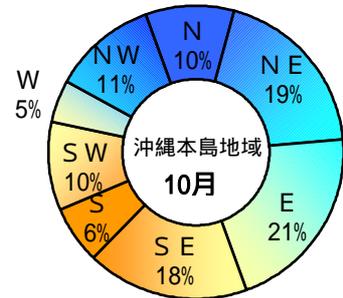


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
 資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

## 風向の頻度



表面水温: 10/20(10/13~10/19)では、与那国島から八重山で28台、宮古島は28台、久米島・沖縄島西側は28、南・北大東島は28台で前月中旬より1ほど降温した(図1)。

与那国、久米島、沖縄島南、南北大東島周辺の表面水温の年平均偏差を図2に示した。(1998年1月より0.5単位)

10月の表面水温年平均偏差

与那国	やや高め
久米島	〃
沖縄島南	〃
大東島	〃

漁海況情報は沖縄県水産試験場ホームページ <http://www.fish.pref.okinawa.jp> でも見れます。

## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、前月(77.2t)より増加した(80.7t)。シビの水揚げが多かった。



ヤイトハタ(アールミーバイ)

糸満では、キハダ(10kg以上)が7.7t、シビ(10kg未満)が12.3t漁獲された。港川ではシビが8.2t、知念でもシビが8.1t、沖縄市でもシビが5.9t漁獲された。(表1)

表1 10月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部
シイラ	4.8	3.5	5.4	8.1	21.8	
加ガキ	0.7	0.8	0.5	0.1	2.1	
沖サワラ	1.6	0.7	0.2	0.8	3.3	
カツオ	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	
キハダ	7.7	4.0	5.3	1.4	18.4	
シビ	12.3	8.2	8.1	5.9	34.4	
メバチ	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3	
	27.3	17.2	19.9	16.4	80.7	

表2 7~11月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)

年/月	7月	8月	9月	10月	11月	7-10計
1994年	6.5	5.0	5.5	5.9	3.8	22.9
1995年	46.8	20.8	48.5	56.8	29.8	172.9
1996年	20.9	30.6	21.2	15.8	18.0	88.5
1997年	38.2	28.4	15.4	54.6	26.7	136.6
1998年	43.9	69.4	22.9	18.4		154.6

沖縄本島南部海域における過去5年間の7~11月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量は表2~4。

キハダの漁獲量は、月は過去5年間で最も多かったが、9月、10月は例年並~やや少なめであった(図3)。

表3 7~11月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計

年/月	7月	8月	9月	10月	11月	7-10計
1994年	21.6	13.6	18.4	12.2	9.8	65.8
1995年	17.7	30.4	44.7	38.9	14.4	131.7
1996年	30.6	59.5	48.3	30.4	15.3	168.8
1997年	29.5	16.0	13.1	16.0	10.3	74.6
1998年	35.3	53.4	42.7	34.4		165.8

表4 7~11月のシイラ漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計

年/月	7月	8月	9月	10月	11月	7-10計
1994年	1.5	2.7	4.2	3.3	4.2	11.7
1995年	2.0	0.5	4.9	8.5	25.9	15.9
1996年	0.4	1.9	3.1	6.1	2.1	11.5
1997年	0.8	1.1	5.9	11.9	13.4	19.7
1998年	1.4	2.0	3.4	21.8		28.6

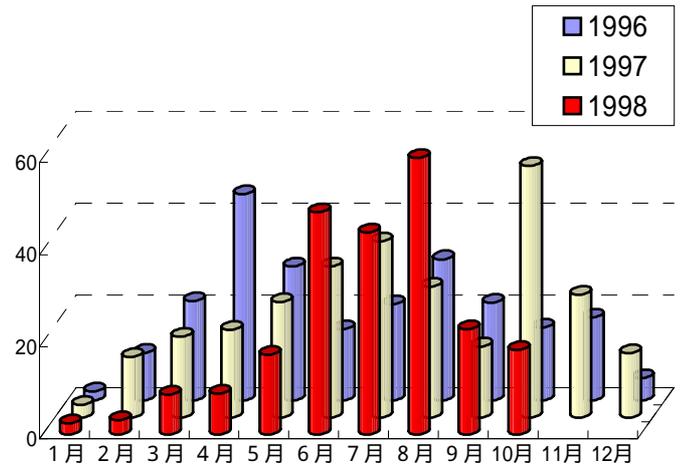


図3 キハダ月別漁獲量の推移

定置網：10月の全体の漁獲状況は9月(22.0t)より少なかった。グルクマの漁獲が多かった。

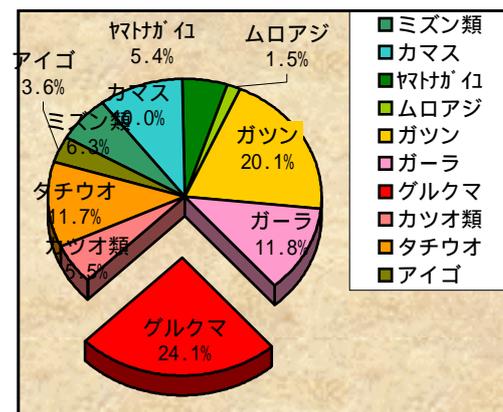


表5 10月の定置の主要魚種別漁獲量(t)

	大型定置			小型定置			合計	
	読谷	知念	石川	与那原	勝連	与那城		金武
ミズン類	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.7
カマス	0.1	0.2	0.0	0.0	0.3	0.2	0.3	1.1
ヤトガイ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6
ムロアジ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
ガツン	1.1	0.1	0.5	0.0	0.3	0.2	0.0	2.2
ガーラ	0.6	0.1	0.1	0.0	0.3	0.1	0.1	1.3
グルクマ	0.9	0.2	0.5	0.0	0.7	0.1	0.2	2.7
カツオ類	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.6
タチウオ	0.1	1.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	1.3
アイゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4
その他	1.8	0.6	0.2	0.0	0.7	1.0	0.2	4.4
合計	5.3	2.4	1.5	0.0	3.4	2.0	0.9	15.4